（CVIT独自実態調査の詳細）

【本調査の目的】

この度のCVIT独自実態調査において、少なくとも各手技1,000例以上のデータ収集を目指しております。当学会として、外保連実態調査で、実際とは乖離した結果が報告された場合、それに対抗し訂正を主張するためです。また、外保連実態調査に協力された施設の場合、それを吟味していただき、記入要綱に問題なければそのデータ（PCI分）をCVIT事務局までご提出していただけますようお願いいたします。

ご提出いただいたデータは、2017年1月に集計および解析を行い、外保連手術委員会においてデータ反映の議論を行っていく予定です。

【調査対象手術名】

＜診療報酬コード　手術名＞

K546 1 　経皮的冠動脈形成術(急性心筋梗塞に対する)

K546 2 　経皮的冠動脈形成術(不安定狭心症に対する)

K546 3 　経皮的冠動脈形成術(その他)

K547 　経皮的冠動脈粥腫切除術

K548 1 　経皮的冠動脈形成術(高速回転式経皮経管アテレクトミーカテーテル)

K548 2 　経皮的冠動脈形成術(エキシマーレーザー)

K549 1 　経皮的冠動脈ステント留置術(急性心筋梗塞に対する)

K549 2 　経皮的冠動脈ステント留置術(不安定狭心症に対する)

K549 3 　経皮的冠動脈ステント留置術(その他)

K550 　冠動脈内血栓溶解療法

K550-2　経皮的冠動脈血栓吸引術、経皮的冠動脈血栓切除術

【調査対象期間】**2016年10月1日から31日までの1か月分に施行されたものとする**

【調査項目】**5項目（医師数・看護師数・技師数・局所麻酔時間・手術時間）**



【調査用データ】**Excelデータ名：CVIT独自実態調査入力フォーマット**

（代議員の先生宛にメール添付したもの、またはCVITホームページからダウンロードしたもの）